

# 病害虫発生予察情報

## 8月月報

令和3年9月24日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 8月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	33.4	0.9	24.5	0.8	28.5	1.0	68.5	231	82.8	130
中旬	27.3	-4.4	21.5	-1.9	24.1	-2.9	235.0	383	31.0	54
下旬	32.9	2.1	24.4	1.9	28.3	2.2	33.5	41	51.7	90
平均	31.2	-0.4	23.5	0.3	27.0	0.2				
合計							337.0	194	165.5	93

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、湿った空気や上空の寒気の影響で曇りや雨の日もあった。また期間末は台風第10号や台風第9号から変わった温帯低気圧の影響で大雨となった。

中旬：前線や低気圧の影響で雨の日が多く、大雨となった日もあったが、期間の終わりは高気圧に覆われて晴れた。

下旬：前半は高気圧の縁を回る湿った空気が流れ込んだため曇りの日が多く、雨や雷雨となった日もあった。後半は高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、31日は前線や上空の寒気の影響で雷雨となった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

生育は順調であった。

#### (2) 野菜類

果菜類：8月上～中旬の雨の影響でナスは開花が少なく、生育は遅れ気味であった。露地トマトは栽培が終了した。

葉菜類：キャベツ、ブロッコリーは、7月定植分は生育が順調であった。一方、8月予定分は降雨の影響でやや定植が遅れた。コマツナの生育は順調であった。

根菜類：8月播種のニンジン発芽が順調であった。八王子ショウガは収穫が始まった。

イモ類：サトイモは8月の雨で生育が回復してきた。

## (3) 果樹

農林総合研究センター果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

ブドウ：収穫始めは、‘高尾’で1日遅くなった。

‘高尾’収穫始 8月23日（+1日）

ナシ：収穫始めは、‘幸水’で10日、‘稲城’で1日、‘秀玉’で3日早くなった。

‘幸水’収穫始 8月5日（-10日）

‘稲城’収穫始 8月23日（-1日）

‘秀玉’収穫始 8月23日（-3日）

## (4) 茶樹

生育は好調であった。降雨の影響により、新芽の伸長が例年よりやや大きかった。

## 3 病害虫の発生概況

## (1) イネの病害虫

いもち病	<やや少>	発生はやや少なかった。
紋枯病	<やや少>	発生はやや少なかった。
ニカメイガ	<少>	発生は少なかった。
イネツトムシ	<やや少>	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	<やや少>	発生はやや少なかった。
ヒメトビウンカ	<並>	発生は平年並であった。
セジロウンカ	<やや少>	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	<少>	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	<少>	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	<やや少>	発生はやや少なかった。

## (2) 果樹の病害虫

ナシ		
アブラムシ類	<少>	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	<やや少>	発生はやや少なかった。
ハダニ類	<少>	発生は少なかった。
果樹共通		
カメムシ類	<やや少>	発生はやや少なかった。

## (3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	<やや少>	発生はやや少なかった。
チャノコカクモンハマキ	<やや少>	発生はやや少なかった。
チャハマキ	<やや少>	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	<やや少>	発生はやや少なかった。

## (4) 野菜の病害虫

キュウリ		
べと病	<やや少>	発生はやや少なかった。
うどんこ病	<やや少>	発生はやや少なかった。

## ナス

うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## コマツナ

炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。

## ネギ

黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	発生は平年並であった。

## サツマイモ

イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。

## サトイモ

ワタアブラムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。

## 野菜共通の病害虫

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラヤガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

## (5) 花きの病害虫

## シクラメン

チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

## (6) 植木の病害虫

## 街路樹など

モンクロシャチホコ	< 並 >	発生は平年並であった。
-----------	-------	-------------

## (7) 島しょの病害虫

- 三宅島：トマトでコナジラミ類の発生が多かった。
- 御蔵島：施設野菜全般でヨトウムシ類の発生が多かった。
- 八丈島：キキョウランでハダニ類の発生が多かった。
- その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
コドリンガ	<誘殺なし>

#### 病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。